

発 言 通 告 書

発言者氏名	土田弘之宣
発言の会議	平成30年 2月27日 本会議
発言の種類	質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他
質疑等の方式	一括、一問一答
答弁を求める者	市長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 平成30年度予算について

- (1) 初めての予算編成における市長の思いについて

2 財政基本計画について

- (1) 緊縮志向から積極投資の財政運営への転換に伴う大きなリスクについて
- (2) 非常に困難な取り組みになると思われる国・県等からの財源の獲得について
- (3) 平成34年度以降の4年間、財源不足額を毎年6億円削減するための方策について

3 施政方針について

- (1) ファシリティマネジメント推進について
- (2) 「事務事業の総点検」に対する市長の所見及び思いについて

(3) (仮称) 中央こども園について

ア 園児と保護者が幼児用図書や子育て本を読書することができ、インターネットを利用して市立各図書館や児童図書館の本も借りられるコーナーを設置することについて

イ (仮称) 中央こども園開園に伴う市立諏訪幼稚園の廃園の方針について

(4) 持続可能なまちづくりについて

ア 「持続可能なまちづくり」こそ、市長が掲げる「横須賀復活の究極の姿」であるとの考えに対する市長の認識について

イ 国連の掲げる持続可能な開発目標（SDGs）の理念や考え方に対する市長の感想及び思いについて

ウ SDGs 達成に向けた地方自治体の果たし得る役割及び達成時のメリットについて

エ SDGs を推進する観点からも「横須賀再興プラン」や行政計画にしっかりと落とし込み、世界共通の「新しい物差し」を横須賀復活へ向けたまちづくりの基本目標に体系づける必要性及び推進体制のあり方について

4 「経済・産業の再興」について

(1) シェアリングエコノミー導入による地域活性化の推進について

ア 市内全体で研究体制を整えることについて

イ 集客・プロモーション促進の分野において、利用されていない個人保有の駐車場の時間貸しサイト、地域文化体験サイトなどと連携を取り、試験的な導入を検討する必要性について

(2) 活用すべき横須賀発の最先端技術について

ア ウインドサーフィンワールドカップ横須賀大会において同技術を活用することにより、来場者の満足度向上とICT先進都市としての本市のイメージ向上を図ることについて

イ 市が主催するイベントや行事などで同技術を積極的に活用し、都市イメージの向上やY R Pへの企業誘致の促進などによる本市の地域活性化を目指すことについて

(3) ドローンを活用したまちづくりについて

ア 本市における行政分野での利活用の可能性に対する市長の認識について

イ 「横須賀復活」のツールとして、まちづくりに積極的に活用することについて

5 「地域で支え合う福祉のまちの再興」について

(1) 地域交通支援事業について

ア 自家用有償運送によるコミュニティバスが運行可能となるための支援について

イ 地域公共交通体系の中にコミュニティバスを位置づけ、市民の地域交通手段の確保に市が責任を持ち、主体的に実施することについて

ウ 「自家用有償旅客運送の事務・権限移譲」の検討について

(2) 自転車ナビマークの設置促進について

ア 市内の国道、県道及び市道の幅員が十分に確保されていないため、歩行者と自転車と自動車とが交錯している現状に対する市長の認識について

イ 軽車両である自転車の車道走行の原則を市民に周知する方策について

ウ 有効性が指摘されている自転車ナビマークを積極的に取り入れることについて

エ 設置可能な路線でモデル的に先行実施し、同マークの効果を検証しながら、設置を計画的に進めることについて

(3) バリアフリーのまちづくりについて

- ア 障害者の意見を踏まえた今後の情報発信のあり方の検討について
 - イ 段差の解消、エレベーターの設置及び多目的トイレ整備の必要性について
 - ウ 障害者団体やNPO法人などが主体的に発信している多目的トイレのマップ情報を市のホームページにリンクするなどし、情報をスピーディーに届ける工夫について
- (4) 子ども用車椅子について
- ア 利用者の置かれている現状に対する市長、教育長の所見について
 - イ 子ども用車椅子でも気兼ねなく公共交通機関を利用できるよう広報や啓発を行うことについて
 - ウ 将来のために学校教育の中で子どもたちへの理解を進めることについて
- (5) 日中独居高齢者世帯への緊急通報システムの導入について
- ア 同世帯の現状に対する市長の認識について
 - イ 同世帯への緊急通報システムの導入及び適正な利用料金設定等による推進について
- (6) 国保財政の改善について
- ア 「うたと音楽の力」で、運動、口腔及び認知機能の維持向上を図るDKエルダーシステムに対する市長の所見について
 - イ 楽しい介護予防として同システムを活用することについて
 - ウ 糖尿病性腎症の早期治療により医療費を抑制するために特定健診後の二次健診で「微量アルブミン尿検査」の導入を検討することについて

6 「子育て・教育環境の再興」について

- (1) 持続可能な社会の「創り手」となる人材教育について

- ア 学校教育におけるSDGs学習の取り組みについて
- イ ユネスコスクールへの加盟促進について
 - (ア) 同スクールの取り組みに対する教育長の評価について
 - (イ) 多くの学校の加盟に向けた教育委員会のサポートについて
 - (ウ) 加盟促進に向けた市長の後押しについて
- (2) 学習指導要領改訂について
 - ア 小学校の英語教育について
 - (ア) 英語教育導入にかける市長、教育長の意気込みについて
 - (イ) 2020年度の教科書配布までの移行期間中における英語の授業時間確保の方策について
 - (ウ) 英語の専門家とは言えない小学校の学級担任のサポート体制について
 - イ アクティブ・ラーニングの導入について
 - (ア) 学校現場におけるアクティブ・ラーニング展開の方策について
 - (イ) 横須賀の子どもたちが激変しつつある未来社会を生き抜くための教育環境の整備が喫緊の課題であるとの指摘に対する本市の現状を踏まえた市長、教育長の所見について
 - (ウ) 時代に合った機器への更新及び無線LAN環境整備について
 - (エ) 本市教育現場におけるICT環境の充実及び改善策について
- (3) プログラミング教育について
 - ア 本市における準備の進捗状況及び今後の取り組みについて
 - イ 教材の開発及び指導事例の整備並びにプログラミング教育を担う人材の確保、教員の役割及び指導体制について

(4) 子ども読書活動推進計画について

ア 第3次計画策定における読書冊数と学力の相関関係に関する調査の有無及び調査を行っていた場合の調査結果について

イ 新年度予算案において、図書館司書4名が中学校8校に配置することが盛り込まれているものの、残りの19校には配置されないことは教育機会均等法に照らし、平等性に欠けるとの指摘に対する教育長の所見について

ウ 中学校全校に図書館司書を配置する考えの有無について

(5) 放課後子ども教室の全校配置について

ア 「わいわいスクール事業」のメリット・デメリットの検証及び事業推進の必要性に対する市長の見解について

イ 荻野小学校で実施している「放課後こども教室」の小学校全校への配置推進について

(6) 公設の学童クラブ導入に当たり、さまざまな面で官民格差が生じないように配慮する必要性について

(7) 本市教育現場の実情を踏まえたインターネット安全教室の開催について

ア 市立各学校への「インターネット安全教室出前講座」の普及促進に向けたさらなる啓発活動について

イ 本市教育現場の実情により即した「小学生のための親子インターネット安全教室」開催について

7 「歴史や文化を生かしたにぎわいの再興」について

(1) 観光立市推進アクションプランについて

ア 観光に対する市長の考え並びに同プランに掲げた目標の進捗状況について

イ 宿泊施設拡充の推進に向けた今後の方策について

ウ 地域別に宿泊施設を誘致することについて

(2) 道の駅について

- ア 本市における設置の可能性に関する調査研究の進捗状況及び今後の計画について
- イ 災害対応可能な平作の給食センターや新ごみ処理施設付近を設置の候補地とすることについて
- ウ 付加価値をつけた道の駅の施設について
 - (ア) 施設計画の際にソーラー発電設備を有した施設を検討することについて
 - (イ) 旅の疲れを癒やせる温浴施設も視野に計画を検討することについて

(3) 浦賀奉行所跡地の今後について

- ア 今後の住民説明スケジュール及び同跡地の活用プランについて
 - イ 地下に眠る歴史的文化資産を維持・保護するために国の史跡指定を目指した取り組みの必要性に対する市長、教育長の所見について
 - ウ 都市計画マスタープランとの整合性を持たせた浦賀のまちづくりについて
 - エ 浦賀復活にかける市長の思いについて
- (4) 横浜F・マリノス練習場誘致によるJR久里浜駅及び京急久里浜駅の再開発について

- ア 横浜F・マリノス誘致による経済的効果について
- イ 練習場誘致先の導線であるJR久里浜駅西側へのルートについて
- ウ 「JR久里浜駅周辺地域の土地利用方針案」と「京急久里浜駅周辺地区市街地総合再生計画」を別々にせず、久里浜をひとつの地域として一体的に考える必要性について
- エ JR久里浜駅と京急久里浜駅の両駅を連結する連絡通路などの構想について

(5) 音楽が楽しめるまちについて

ア 本市が主催・協賛するイベント等における音楽フェスティバルの開催及び音楽グループ等の誘致に向けた取り組みについて

イ 横須賀の文化・歴史・音楽を野外で感じてもらうため、三笠公園野外ステージを魅力あふれる施設へと改修することについて

ウ 猿島の環境美化及び管理保全に対する市長の所見について

エ 猿島音楽フェスに関連づけ、市内観光や飲食・宿泊を考慮した取り組みを検討することについて

オ よこすかポートマーケット閉鎖の原因とその分析について

カ 地産地消の中核拠点である同施設閉鎖後の展開について

キ 同施設閉鎖による駐車場や情報発信機能の喪失等に係る対応について

ク 天候に左右されずに利用できる同施設での音楽イベントや展示会など、多目的使用を考慮した活用について